第 27 回定期大会アピール

今大会は久しぶりに顔を合わせての大会でした。前大会から全国各地で奮闘されたみなさんの苦悩や喜びの息遣いが伝わってきました。心からの敬意を表します。

コメをはじめとして急激な物価高に国民の生活は深刻な窮地に陥っています。世界も「トランプ関税」で先行きのわからない不安の中にいます。「トランプ関税」は世界の国々がまとまってアメリカ大統領に向かい、撤回を求めるべきです。関税の影響は物価高にとどまらず、賃下げや雇用や倒産の不安などの影響が出てきています。国民の生活を守ることが政府の最重要の課題です。

この時期に消費税減税が重要であることが広がりつつあります。誰もが賛意を示しながら、財源論が浮上してきています。不公平な税制を改めるしかないということを後押しして消費税の減税を実現していきましょう。

政府は「年金制度改革関連法案」を今国会に上程しました。「マクロ経済スライド」の廃止が最優先課題です。しかし、この法案は減額を終了させず、あえて減額を継続するものであり、断じて認めることはできません。年金生活の行き詰まりを知っていながらそれを顧みず、年金積立金の活用もできない政府のあり方に強く抗議するものです。

軍事費が世界の中でも伸び率が突出して約 8.7 兆円にもなっています。「戦争できる国」に向かい着々と進んでいます。

戦後 80 年の今年、この間戦争をしないで過ごしてきた私たちにとって誇れる年月でした。日本国憲法と日本国民のたゆまぬ運動の成果です。その結果は先の衆議院選挙の結果になって現れました。政府の言いなりにならない国会にしたのです。7 月の参議院選挙でさらに確固としたものになるようにしていきましょう。

第27回大会では、新しい「2025 組織強化4カ年計画」を決めました。「楽しく元気な年金者組合」の輪を広げにひろげて、目標達成のために力を合わせましょう。物価上昇を上回る年金引き上げや補聴器助成運動をはじめとする要求実現の運動とこれまで全力で取り組んできた歴史的な裁判運動の成果を、ジェンダー平等の運動と結合し、第 28 回大会に向けて大きな流れを作っていきましょう。そのためにも、いま取り組んでいる春の月間を大きく成功させることをよびかけます。

本大会の貴重な討論をもとに方針に団結しすべての組合員が力を合わせて前進しようではありませんか。

2025 年 6 月 17 日　全日本年金者組合第27回定期大会